



就任のご挨拶

梅雨が明け本格的な夏を迎えました。田んぼの稲の成長が楽しみなこの頃、大野地区の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より大野振興会の活動、運営に暖かいご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

6月21日の大野振興会総会で承認を得まして、前会長 小寺董彦様の後任として、大野振興会の会長に就任いたしました。はなはだ微力ではありますが、誠心誠意努めてまいりますので、住民の皆様の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

総会で提案しました事業計画のように、大野振興会には「脇谷バイパス開通促進」「通学児童の安全確保」「一人暮らしのお年寄りの見守り」等々多岐にわたる課題があります。先輩方の築いてこられた実績を継承しつつ、新たな事業の展開を目指したいと考えております。

大野地区の地域振興に向けて、有限会社大野屋、有限会社ダムパーク・大野ならびに関係機関との連携を一層密にして取り組んで参ります。また美山の観光は「知井かやぶきの里」に依存するところが大きいのが現状ですが、美山町の他の振興会、観光協会等の機関と協力し、大野地区の観光事業の発展、美山町全体の観光事業の発展に貢献したいと考えています。

住民の皆様誰もが生きがいをもち、健康で安心して暮らせる地域づくりに、新役員一丸となり一生懸命取り組んで参ります。住民の皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが皆様方の今後ますますのご多幸とご健勝をお祈りし、就任の挨拶とさせていただきます。

山口 恒一



大野振興会定期総会開催



6月21日、ふれあい館にて平成25年度定期総会が盛大に開催されました。

24年度の事業報告・決算報告（後述の通り）等につきましてご承認いただきました。又25年度事業の計画及び予算につきましてもご承認いただきました。

今年は役員改選の年にあたり、会長以下大半の役員が交代し、また部長・副部長に若い人が就任し、フレッシュな顔ぶれで新体制がスタートしました。引続き住みよい活力ある住民自治の地域づくりに取り組んでまいります。

退任のご挨拶

暑中お見舞い申し上げます。

地域住民の方々に於かれましては、益々ご清祥にてお仕事にお励みのこととお慶び申し上げます。

平素は、当振興会に格別のご理解と、ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。さて、私平成21年から非才を省みず 大野振興会長の大役を仰せつかりました。その間、地域の皆様方のご支援をはじめ、振興会役職員の協力の下に、お陰様で大過なく2期4年勤めさせていただくことができました事心から深く感謝とお礼を申し上げます。

特に本年度は、共に育む「命の里」事業の活用により、過疎化、高齢化の中にあっても、地域住民が望む地域の将来像の実現に向け、地域住民自らの行動で理想の地域づくり、農業水路の改修等、大野振興会ホームページを新たに立ち上げ情報発信拠点づくり、地域福祉の視点では、虹の湖ネットワーク推進会議が中心となり、独居老人、高齢者、学童の通学等、安心・安全生活環境づくりを進めることが出来ました。

年々限界集落化が進み・高齢化に歯止めがかからない今日、振興会を拠点に大野地域の益々のご発展を、ご祈念申し上げ退任のご挨拶と致します。

小寺 董彦